

＝ ニュースレターの発刊にあたって（2014年7月号） ＝



関西ティーイーケー代表取締役の太田でございます。

平素は、格別なお取り計らいを賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、弊社で新たにお客様にとりまして、お役に立つと思われまます情報を毎月初めに「ニュースレター」として発刊することにいたしました。

発刊にあたり、ここにご挨拶を申し上げます。

本年度は、3つのことに力を注いでおります。一つは、お客様の情報を今まで以上に厳守するためのセキュリティーの強化、二つ目はプラント機器・設備の品質のさらなる向上を目指したISO9001の導入、三つ目はそれらに関連したグローバルな人材育成です。

このように、弊社の技術の向上と人材の育成を推進しております状況をトピックスとして毎月初めにお伝えしたいと存じます。どうぞ、今後共宜しくお願い申し上げます。

“7月のトピックス” —（発刊にあたり6月のトピックスも掲載いたしました）—

2014年07月07日 RFT（The Right First Time）を導入しました。

プラント機器・設備について、今後予測されるリスクを勘案し、安心・安全の確保とメンテナンスコストのミニマム化を同時に可能にするツール、**RFT（The Right First Time）**の考え方を導入いたしました。

RFTとは、過去のプラント機器・設備の故障・破損・事故などの情報をもとにメンテナンスを実施してきた経験から、今後予測される機器・設備の問題を推測し、その内容を現時点のメンテナンス方法に取り入れ、積極的にプラント機器・設備の安全・安心を維持する方法です。

東レグループのメンテナンス担当会社として、お客様へもソリューションを提供できるものと期待します。

2014年06月20日 「びわ湖環境ビジネスメッセ2014」に出展いたします。



（2014年10月22日（水）～24日（金）、於滋賀県立長浜ドーム）

弊社は、従来からの業務であるプラント事業、機器事業、保全事業の中で遂行して参りました環境ビジネスのうち、特に水処理、太陽光発電などを取り上げ、お客様のお役に立つ製品・技術を具体的に展示いたしますので、ご期待下さい。

2014年06月05日 「関西コンバーティングものづくり研究会」に入会しました。



この研究会は、コンバーティング^(注1)に関連するものづくりに必要な技術情報、マーケティング、若手育成に関する勉強会とワークショップおよび工場見学で構成されています。弊社は、積極的に参画することにより、業界の動向やニーズをいち早く把握し、ものづくり技術の向上により、お客様のニーズによりマッチさせたご提案をすることを目的に掲げています。

注1) コンバーティング：フィルムなどの薄い基材に、コーティング、ラミネーティングなどにより、より付加価値の高い二次製品を作り出すプロセスのことです。

2014年06月03日 詳細設計用3D-CADの導入を進めています。

設計品質の向上のために、プラント案件の配管設計に3D-CAD（EYECAD®）^(注2)を2012年11月に導入、続いて、工場内の改造工事等でのチェック機能強化のために3D-CAD（IRONCAD®）^(注3)、今回、装置設計の利便性、特にメンテナンス性の向上のために3D-CAD（SolidWorks®）^(注4)を導入し、業務の性質に適合した3D-CADの導入と活用を進めています。

注2) EYECAD®は日本インターグラフ^(株) 注3) IRONCAD®は^(株)クリエイティブマシン

注4) SolidWorks®はソリッドワークス・ジャパン^(株)の3D-CADシステムの商標名